

無料

TAKE
FREE

HOPE

太田記念病院だより

vol.72
2024.5

特集

災害派遣DMATと災害支援ナースについて

DMAT &災害支援ナース

SUBARU HEALTH INSURANCE SOCIETY
OTA MEMORIAL HOSPITAL
DISASTER MEDICAL ASSISTANCE TEAM
& DISASTER SUPPORT NURSE

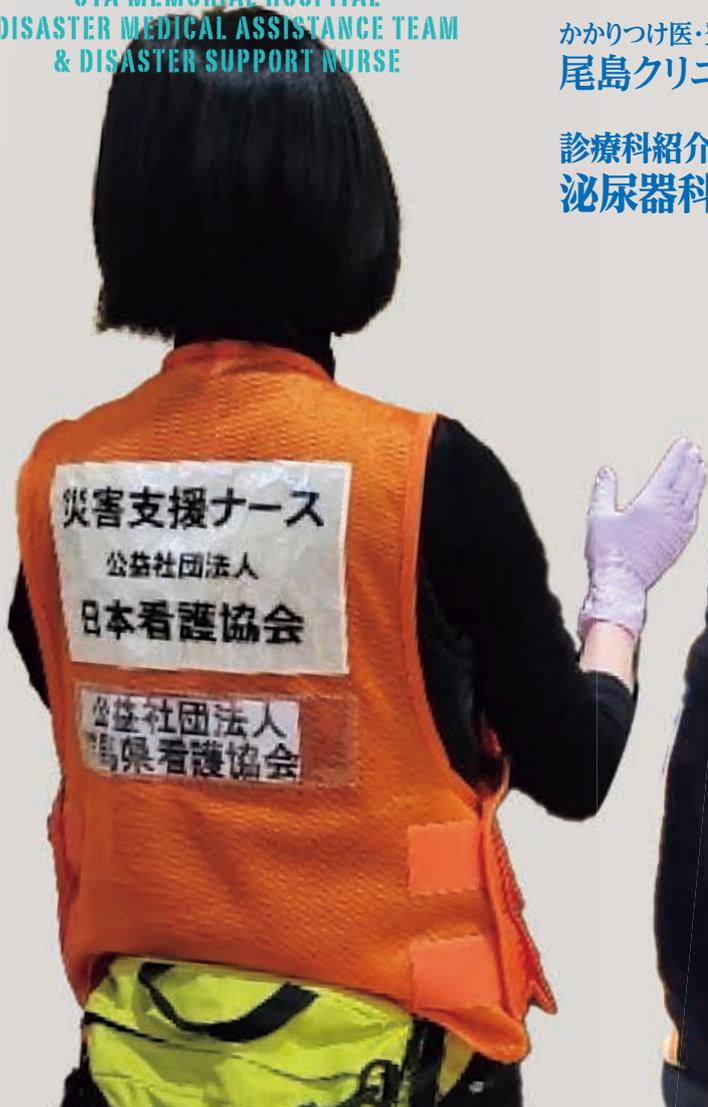
ごあいさつ

病院薬剤師の
仕事紹介

嚥下障害の
早期発見のために

かかりつけ医・登録医ご紹介
尾島クリニック

診療科紹介
泌尿器科



●理念

思いやりの心で行う医療

●基本方針

1.患者様の人格と権利を尊重し、何よりも安全を重視した医療を提供します。

2.常に医療の質の向上を目指し、救急医療の充実に努めて地域の医療に貢献します。

3.病病・病診連携を推進し、患者様がより良い医療を受けられるように努力いたします。

4.健康保険組合の一員として、地域住民の保健や福祉にも貢献し、信頼関係を深めるように努めます。

●患者様の権利

1.安全な質の高い医療を
平等に受ける権利

患者様はいかなる宗教・国籍・社会的地位などにかかわらず、安全で良質な医療をどなたでも平等に受けることができます。

2.個人の尊厳とプライバシーが
保たれる権利

患者様は人間として尊厳を保たれ、個人の情報が堅く守られながら医療を受けることができます。

3.個人の医療情報・開示が
得られる権利

患者様は病気・治療・検査等の内容についてわかりやすい言葉で納得のいく説明を受け、診療の記録についての情報開示を受けることができます。

4.医療行為の選択を自ら決定する権利

患者様は十分な説明を受けたうえで、ご自分の意思により治療・検査・その他の医療行為を選択・拒否することができます。

5.医療行為について

苦情や意見を述べる権利

患者様は病院に対しての苦情や意見を自由に述べるすることができます。また、それにより患者様が不利益を受けることは一切ありません。



太田記念病院 病院長
ありの ひろし
有野浩司

新年度のご挨拶

●医師確保に全力を尽くし地域に
貢献できるよう努めます

いつも太田記念病院へのご支援、ご協力ありがとうございます。

昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類になりましたが感染がなくなったわけではなく、標準防護策の徹底を継続しながら通常の診療を行っています。今年4月から医師の働き方改革への対応も求められ、他の医療機関との連携がより重要だと思われま

す。当院は、東毛地区唯一の三次救急医療機関としての機能を保てるよう日々の診療、職員のスキルアップに向け多種の研修など積極的に取り組んでいます。地域のみなさまからの多くの励ましの

お言葉などが大きな力になっています。心から感謝申し上げます。

昨年10月から手術支援ロボットダヴィンチを運用開始しました。より安全な医療の提供に努め、防犯カメラの増設などより安全な環境づくりも目指していきます。

4月に7名の初期研修医を始め、25名の医師が新たに当院へ赴任しました。常勤医師115名、職員総数1,049名(2024年4月現在)で今年度も頑張っていきます。

今後も医師確保に全力を尽くし地域に貢献できるよう努めて参ります。

今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



病院薬剤師の仕事紹介

薬剤部だより
薬剤師
たてやま みさこ
立山 実佐子

普段関わることが少ない病院で働く薬剤師の仕事内容をご紹介します!

薬剤師は調剤薬局だけではなく、病院の中でも働いています。2020年に病院薬剤師を主人公にしたテレビドラマが放送され、存在を認知して下さった方もいらっしゃるかもしれません。今回は、普段関わることが少ない病院で働く薬剤師の仕事内容をご紹介します!

3つのPOINT



Point 1 調剤

一番イメージしやすいと思いますが、実は薬を作るだけの仕事ではありません。薬のなかには腎臓や肝臓の状態によって投与量の調節が必要なものが数多くあります。そのため、カルテで血液検査等を確認し、投与量や用法が適切か、他の薬との飲み合わせが問題ないかをチェックしています。処方内容に疑問点や問題点があれば医師に確認し、場合によっては他剤に変更を提案することもあります。また、病院では注射薬の調剤も行っており、クリーンベンチで無菌的に混注したり、抗がん剤の調製を行ったりしています。



Point 2 病棟での仕事

当院では各病棟に1名ずつ専任の薬剤師が配置されています。病室に行き、持参した薬の確認や新規に開始になった薬の説明を行っています。また、患者様の訴えや血液検査の結果等から薬による副作用が発現していないかを確認しています。薬の副作用が疑われる場合には医師に情報提供し、追加の検査を依頼するなど重い副作用を未然に防ぐよう努めています。

Point 3 チーム医療への参加

患者様1人に対してさまざまな職種の医療従事者がチームを組んで治療にあたることをチーム医療と言います。当院でも複数のチームが結成されており、薬のプロフェッショナルとして薬剤師も参加しています。より専門的な知識を深めるために認定の資格をとり、日々知識のアップデートに努めています。当院にも感染制御、がん、緩和ケア等の認定を持った薬剤師が在籍しています。薬について些細なことでも疑問がありましたら、遠慮なく薬剤師にご相談ください!



DMAT

Disaster Medical Assistance Team



看護師 看護師 業務調整員 医師

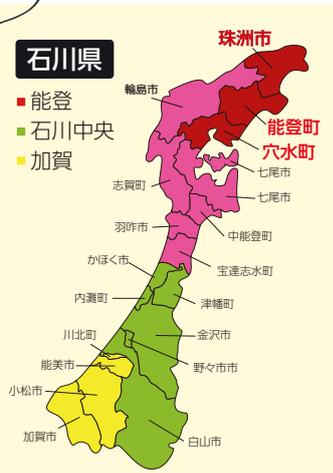
特集

ディーマット 災害派遣DMATと災害医療

DMATとは、「災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム」と定義されており、災害派遣医療チームDisaster Medical Assistance Teamの頭文字をとって「DMAT(ディーマット)」と呼ばれております。DMAT隊は医師、看護師、業務調整員の1チーム4~5名で構成されます。

太田記念病院DMAT

今回は主に地震被害の大きかった珠洲市や能登町等へ出動した



●能登半島地震への派遣

2024年1月1日16時10分、日本の石川県能登半島を震源とした『能登半島地震』が発生しました。最大震度7、マグニチュード7.6を計測した地震により家屋倒壊、津波被害や火災などにより甚大な被害がありました。

当院では災害拠点病院の指定を受けており、その指定要件の一つである、災害派遣医療チーム「DMAT」隊を所有しております。当院では現在26名のDMAT隊員がおり最大5チームを編成することができます。今回の能登半島地震でも当院から4チームのDMAT隊が現地に派遣されました。

第1隊

活動期間：2024.1.4~1.7

活動場所：公立能登総合病院、穴水総合病院 他

活動内容：穴水総合病院での病院支援を行う。患者の転院搬送業務や病院内指揮所での本部活動支援業務、夜勤業務を行う。



多くのDMAT隊が現地で活動



活動したDMAT隊員

第2隊

活動期間：2024.1.10~18

活動場所：公立宇出津総合病院、能登町保健福祉調整本部(能戸町役場) 他

活動内容：病院間の患者搬送業務、避難所や入居者施設にて被災者の診察業務、本部活動支援業務を行う。



施設スクリーニングの様子



転院搬送時の様子

第3隊

活動期間：2024.1.20~25

活動場所：珠洲市総合病院 他

活動内容:医療チームと業務調整員チームに分かれて活動。医療チームでは主に夜勤業務を行い、業務調整員チームは本部で搬送患者調整や本部支援業務を行った。



夜勤中の様子



清掃活動の様子

第4隊

ロジスティックチームとして参加

活動期間：2024.2.14~2.20

活動場所：珠洲市保健医療福祉調整本部(珠洲健康増進センター) 他

主に情報発信や医療関連の調整活動(開院クリニック案内の作成、保健師訪問宅マッピング、行政との連絡調整等)



書類を作成している様子

※ロジスティックチームとは…都道府県庁や被災地域に設置される医療活動本部業務において、情報収集・分析や医療チームの指揮調整などの本部活動を行う専門のチームのこと

今後も当院DMATは災害が発生した際に少しでも被災地の支援ができるよう、定期的な訓練や研修を継続していきます。また災害拠点病院としてはDMAT隊のように現地活動を行うのみでなく、この地域が被災地になった際には多くの傷病者が来院することも想定しなくてはなりません。そのためには病院内の職員の災害医療の研修や訓練、設備としての備えも継続して準備していきます。

災害が起こらないことを祈りつつも、有事の際の中核病院として尽力できればと思っております。

支援ナースについて



●災害支援ナースとは

看護職団体の一員として、被災した看護職の心身の負担を軽減し支えるよう努めるとともに、被災者が健康レベルを維持できるように、被災地で適切な医療・看護を提供する役割を担う看護職のことです。当院では11名の看護師を登録しています。今回は3名の看護師が、避難所である小学校に泊まり込みで、避難者の健康観察などを行ってきました。

●災害支援ナースとして活動してきた方から一言

7東病棟：栗原伸江さん

私は、発災から約2週間で現地入りしました。倒壊する家屋、地割れ、雪崩などメディアで見るのとは違いなんとも言えない状況に心が痛みました。私たちは、避難所で避難者の健康観察や相談に応じるとともに、コロナ感染者が発生していたため、清掃やゾーニングなど、他の支援者と共に活動させていただきました。高齢者が多く、避難生活の過酷さを目の当たりにし、生の声を聴き、生活を知り、そこに係われたことは貴重な体験でした。今後の看護に活かしていきたいと思います。



ICU/CCU：安本雅代さん

私は1/24に現地入りしました。避難されている方は、すでに避難所での生活のリズムが出来上がり、それぞれがルールを守りながら生活されていました。多くの避難所は被災者自らが運営しています。「不自由が多くても、それでも支援はありがたい」と笑顔を見せてくれました。昼間は笑顔で過ごされていても、夜間にこの先の生き方についての不安を話してくださる方もおられ、一時的な医療的支援だけではなく、長期的な支援をつなげていく重要性を感じました。



ER：藤井香織さん

私が現地入りした時は発災から約1か月が経過していましたが、避難所への道中には倒壊した家屋が多く残り、救助活動が継続されていました。私は避難者の健康観察や感染管理、避難所の運営スタッフ支援を中心に活動しました。持病をもつ方や生活に介助を要する方も多く、先の見えない避難所生活に不安やストレスを感じて涙を流される方もおり、看護師として出来る限り寄り添い、負担の軽減に努めました。災害時にも看護本来の役割を発揮できるように、今回の経験を活かしていきたいです。



DMAT・災害支援ナースとともに専門的な研修・訓練を継続的に行い、有事の際は迅速に対応できるよう整えております。当院は災害拠点病院として、また地域の中核病院として今後も貢献していきたいと考えております。

嚥下障害の 早期発見のために

予防しよう!



摂食・嚥下障害看護認定看護師
もりた あかね
森田 茜



摂食嚥下障害(または嚥下障害)とは、水分や食事をうまく摂取できない状態のことです。食べ物がのどを通る時間は0.5秒以内と一瞬ですが、この一瞬ののどの動きがうまくいかないと、誤嚥につながります。それでは、早期に嚥下障害に気づくためにはどうしたらよいのでしょうか。

せいれいしきえんげしつもんし

【聖隷式嚥下質問紙】これは嚥下障害を発見するための優れたスクリーニングです。

「A：重い症状=4点」「B：軽い症状=1点」「C：症状なし=0点」として合計点で評価を行います。A、B、C各点の合計が8点以上の場合に摂食嚥下障害の疑いありとします。

嚥下障害かもしれないと思ったときは、医師などの専門家に相談してみることをおすすめします。嚥下障害への対応としては、食べやすい姿勢や食形態を考えて、安全に口から栄養を摂取できるように調整することが必要です。嚥下障害により食事摂取量が減ってしまうリスクが考えられる場合には栄養状態が低下しないよう、栄養補助食品を取り入れることをおすすめします。

さらに嚥下障害はのどの動きだけでなく、口周囲の機能低下によっても起こることがあります。その場合にはのども含めた舌・唇・頬など口周囲の筋肉を動かす体操なども効果があります。



聖隷式嚥下質問紙の質問項目と選択肢

- | | | | |
|--|--------|--------|------|
| 1. 肺炎と診断されたことがありますか? | A.繰り返す | B.一度だけ | C.なし |
| 2. やせてきましたか? | A.明らかに | B.わずかに | C.なし |
| 3. 物が飲みにくいと感じることがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 4. 食事中にむせることがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 5. お茶を飲むときにむせることがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 6. 食事中や食後、それ以外の時にのどがゴロゴロ(痰が絡んだ感じ)することがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 7. のどに食べ物が残る感じがすることがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 8. 食べるのが遅くなりましたか? | A.たいへん | B.わずかに | C.なし |
| 9. 硬いものが食べにくくなりましたか? | A.たいへん | B.わずかに | C.なし |
| 10. 口から食べ物がこぼれることがありますか? | A.たいへん | B.ときどき | C.なし |
| 11. 口の中に食べ物が残ることがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 12. 食物や酸っぱい液が胃からのどに戻ってくることがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 13. 胸に食べ物が残ったり、つまった感じがすることがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 14. 夜、咳で眠れなかったり目覚めることがありますか? | A.しばしば | B.ときどき | C.なし |
| 15. 声がかすれてきましたか?(ガラガラ声、かすれ声など) | A.たいへん | B.わずかに | C.なし |

PICKUP CLINIC
file.45

かかりつけ医・登録医ご紹介
尾島クリニック

院長 やじま 矢島 やすみ 靖巳



診療科:内科・外科・胃腸科
・肛門科

住 所:太田市粕川町331-1

電 話:0276-40-7171

診療時間:

(午前) 9:00~12:30

(午後) 15:00~18:00

(木土) 9:00~12:30

休診:木曜午後、土曜午後、日・祝日

風邪、慢性疾患、ケガなど幅広く対応する
地元のかかりつけ医を目指しています。

●開院のきっかけ: 17年前、先代の先生が病魔に倒れたため、その御遺志を継ぐ形で尾島クリニックをやらせていただいております。

●特徴: 風邪などの診療から高血圧、糖尿病、高脂血症などの慢性疾患の管理、検診、ケガなどの外科領域まで、幅広く対応できる地元のかかりつけ医を目指しております。

●心がけていること: 問診にはじまり、視診、聴診、触診を行い疾患をしばらく。当たり前と言えはそれまでですが、古いアナログ的手法を大事にしております。

●今後の目標: 先日、私自身がコロナウイルスに罹患してしまい、患者様に御迷惑をおかけしました。いまさらですが、自分自身の健康に留意しつつ末長く地

域医療に携わっていかれたらと思っています。



診療科紹介
泌尿器科

主任医長 かやの そうたろう 栢野想太郎

ロボット支援手術を
開始しております。



泌尿器科は現在3名の医師にて診療にあたっております。特徴としては、3人ともフットワークが軽く積極的・challengingに診療を行っていると感じています。

泌尿器科は尿路全体を扱う診療科で、対象臓器は腎臓、副腎、尿管、膀胱、前立腺、尿道、精巣と多岐にわたります。疾患としては、前立腺肥大症や過活動膀胱、尿路結石といった良性疾患から腎腫瘍、尿管腫瘍、前立腺癌、精巣腫瘍などといった腫瘍性病変も扱います。

また、当院は三次救急病院であることから、結石性腎盂腎炎、精巣捻転といった緊急疾患も積極的に対応しています。

2023年10月からダヴィンチというロボットを使用したロボット支援手術を開始しております。現在は前立腺癌に対する前立腺全摘術のみを行っておりますが、膀胱癌、腎腫瘍に対するロボット支援手術も開始していく予定です。

そのほかにも、新しい治療を積極的に導入しており、膀胱癌に対する経尿道的膀胱腫瘍切除術で光線力学診断を用い再発率が低下するよう工夫し、腎結石治療も最新の器具を使用することで合併症を減らす取り組みを行っています。

これからも地域医療を担う中核病院として患者様のニーズにあった治療を進めていきたいと思っております。

新任医師のご紹介

新しく着任いたしました。

循環器内科
やべ けんと
矢部 顕人
R6年4月1日入職

腎臓内科
ふるかわ ひさし
古川 尚
R6年4月1日入職

内科
わたなべ ひろや
渡邊 宏哉
R6年4月1日入職

内科
ゆざわ まさや
湯澤 雅哉
R6年4月1日入職

内科
さいとう りかこ
齋藤 理香子
R6年4月1日入職

小児科
さとう かいと
佐藤 魁人
R6年4月1日入職

小児科
こばやし まいこ
小林 真依子
R6年4月1日入職

小児科
まつむらともひこ
松村 知彦
R6年4月1日入職

外科
やすおかたかゆき
安岡 堯之
R6年4月1日入職

整形外科
おおさわ いたる
大澤 至
R6年4月1日入職

整形外科
ふくら ゆう
福良 悠
R6年4月1日入職

形成外科
おかの まさひろ
岡野 将大
R6年4月1日入職

形成外科
いしだ かおり
石田 花織
R6年4月1日入職

脳神経外科
なかざわ たかひこ
中沢 尚彦
R6年4月1日入職

眼科
ながしまてつひろ
長島 哲洋
R6年4月1日入職

救急科
はせがわしゅんや
長谷川 竣哉
R6年4月1日入職

救急科
さわぎ ひでた
澤崎 英太
R6年4月1日入職

歯科口腔外科
こやま たくみ
小山 拓洋
R6年4月1日入職

臨床研修センター
こうむら なおき
香村 直輝
R6年4月1日入職

臨床研修センター
こばやし たくみ
小林 巧
R6年4月1日入職

臨床研修センター
しみず ゆうき
清水 友貴
R6年4月1日入職

臨床研修センター
なかじまりょうた
中嶋 亮太
R6年4月1日入職

臨床研修センター
たけい あやね
武井 綾音
R6年4月1日入職

臨床研修センター
きたづめ まい
北爪 舞
R6年4月1日入職

臨床研修センター
さいとうりょうた
齋藤 亮太
R6年4月1日入職

マスク着用をお願い

2023年3月13日よりマスク着用について、「個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねること」とされていますが、当院にご来院の際は引き続き**マスクの着用**をお願い致します。

※マスクを着用されていない方には、職員よりお声掛けさせていただきます。予めご了承ください。

ご来院の皆さまへ

院内では

マスク着用

をお願い致します



SUBARU健康保険組合
太田記念病院

市民公開講座web配信中(期間限定)

現在、当院のHP上では、過去の市民公開講座の動画をweb配信しています。当院の医師や認定看護師等による、皆様の健康に関する情報が満載です。是非、ご覧ください。

WEB配信

申込不要

無料配信



太田市平日夜間 急病診療所はこちら

TEL.0276-60-3099

太田市保健センター1階
太田市飯田町818

診療日：月・火・水・木・金・土

※日・祝日・年末年始は休診となります

受付時間：午後6時45分～午後9時45分

SUBARU健康保険組合
太田記念病院

TEL. **0276-55-2200**(代)

〒373-8585
群馬県太田市大島町455番地1

電話番号をよくお確かめのうえ、お掛け間違いのないようお願い申し上げます。

太田記念 |

検索



ホームページアドレス
https://www.ota-hosp.or.jp

太田記念 FB |

検索

フェイスブックアドレス
https://www.facebook.com/otahosp



@ota_memorial_hospital |

検索

インスタグラムアドレス
https://www.instagram.com/ota_memorial_hospital/

